

令和7年度
前期 講座

歴史文学塾

◎ハガキによる事前申込制

◆受講料

五回分二千八百円を前払い

(各回単独の受講はできません)

◆定員 先着 百五十名

◆申込み

募集期間 一月二十日～二月十日

ハガキに「歴史文学塾」、〒、住所、

氏名(ふりがな)、年齢、電話番号

をご記入の上、お申し込みください。

◆問合せ・ハガキ送り先

TEL 090-4280-2571

宇治市民大学歴史文学塾事務局 播摩

〒611-0025

宇治市神明宮東97-5

◆注意

生涯学習センター専用の駐車場はありません

テーマ「異色の大王、継体天皇のすべて」
～出自、事績、埋葬地と埴輪群像～ (その1)

講師 高槻市文化財アドバイザー 森田 克行さん

3/22(土)	継体天皇の出自と継体陵論の行方 ～世界遺産と全国古墳ランキング～
4/12(土)	継体真陵(今城塚古墳)の10年にわたる調査の全貌 ～巨大古墳築造技術と伏見地震による墳丘崩壊～
5/17(土)	シリーズ今城塚古墳埴輪祭祀場の最新研究① 殯宮儀礼空間と人物群、威儀具、そして時告鳥 ～殿舎・塀・武人・力士・巫女・盾・大刀・鶏など～
6/14(土)	シリーズ今城塚古墳埴輪祭祀場の最新研究② 儀式具、軍楽器そして雅楽具にみる太鼓の古代学 ～太鼓形埴輪のルーツを東アジア世界に探る～
7/12(土)	シリーズ今城塚古墳埴輪祭祀場の最新研究③ 王権祭祀としての鶺鴒儀礼と鷹飼儀礼 ～鶺鴒と鷹飼の考古資料と倭王権～

講座時間 10時～11時半(但し、最終回7/12(土)は10時～12時)

●講座のねらい、ポイント

6世紀初頭、中央豪族により大王に推戴された水運王の継体は、大和はもとより、近江、山城、摂津の勢力を糾合、難局だった九州の大豪族・磐井の討伐に対処しました。しかし6万の軍勢派遣は一朝一夕には困難で、即位後、20年を費やし、木津川、淀川筋を根拠地として多くの大形輸送船の建造、また派遣軍の要港となる難波津の再整備や筑紫津を新設します。本講座(その1)では継体の出自から事績、埋葬地までを平易に解説し、併せて前代未聞の埴輪群を読み解きます。

森田 克行

会場 宇治市生涯学習センター

宇治市民大学講座

市民の手による、市民と地域のための大学



主催 宇治市民大学運営スタッフ会
共催 宇治市生涯学習センター